

一歩咲きゆく住まいの未来を・・・リフォーム・新築・不動産

## マイホームデザインだより



2017年6月発行

## 社長の一言

今日は、気温28℃と上がっている。初夏を感じさせる温度。今年の夏も猛暑続きの日々が待っているのでしょうか。年々暑さが辛くなってきますね。

今月は諸団体の総会、懇親会が続き、胃の調子もイマイチの状況。不摂生が体に堪えるようになりました。血糖値、血圧、体重と全てが上昇・・・糖質制限・たんぱく質をあまり摂らないなど、みなさん努力しているようですが、それが今の流行、流行に乗らない様に抵抗しているのですが・・・

食事制限もそうですが、運動に勝るものなし！季節も暖かくなり日の出も早くなってきた事もあり、そろそろ朝ランニングでも・・・と考える。あすから実行！！有言実行を心に刻みながら「酒場放浪記」。

いつになるのやら・・・

先日、既存住宅現況検査技術者(建築士資格が必要)の講習を受講してきました。

ホームインスペクション(住宅診断)とは、住宅に精通したホームインスペクター(住宅診断士)が、第三者的な立場から、また専門家の見地から、住宅の劣化状況、欠陥の有無、改修すべき箇所やその時期、おおよその費用などを見きわめ、アドバイスを行うのがこの資格です。

住宅の購入前や、自宅の売り出し前にホームインスペクションを行う事で、建物のコンディションを把握し安心して取引を行うことができます。

また、不動産仲介業者が物件の状況を生活者に明らかにするために利用するケースも増えています。

診断の方法は、目視で、屋根、外壁、室内、小屋裏、床下などの劣化状態を診断するのが基本です。

機材を使用する詳細な診断もあります。

ホームインスペクターは住宅の「かかりつけのお医者さん」と言えます。

米国では、取引全体の70～90%の割合でホームインスペクションが行われ、既に常識となっているようです。

日本では、今後不動産取引物件は、ホームインスペクションが義務化になります。安心して生活者に住んで頂き、隠れた部分を修繕し健全住宅を流通させたいとの考えです。

遠藤 光二

## ★★ ぽぽ&amp;はな ★★

近況報告・・・ぽぽは4月に9歳になり、はなは6月に7歳となり、立派な??シニア犬になります。

「はな」は、4月22日夜に、股関節脱臼の為に病院へ、麻酔をし脱臼した所を戻してみたのですが・・・

2日後レントゲンで確認したら、また外れているということで、急遽、手術となりました。

抜糸までの2週間・・・本当に本当に長い毎日でした。

今はすっかり元気になり、器用に3本足で動き回っています。



エリザベスカラー姿

かなりのストレスだったようです



寝ている姿も・・・痛々しい

首が細い為に、タオルを巻いて



どんな時もふたりは仲良し??です(^ ^)